

たのしい たのしい 船穂校♪

倉敷市立船穂小学校 横山文朗

よこやまくん

以前に教頭として勤務した〇〇小学校は、児童が図工室やプールに行く通路と自動車
が通る道が交差していて、児童の在校時間はそこにドラえものの看板が置かれていた。
ずいぶん前からものらしく傷んでいたので作り直すことにした。しかし、公立学校の
玄関わきに堂々と著作権のあるキャラクターを使うのはまずいだろうと思って、男の子
と女の子の看板を作ることにした。絵をかいてペンキを塗り、手に横断旗を持たせた。
予想以上の仕上がりで表情もかわいらしくかけた。満足して設置したがたびたび転倒し
ている。どうも登校してきた子どもたちがけっているようだ。このままでは壊れてしま
うと思い、児童用の名札に「よこやま」と書いて付けた。教頭にしかられることをおそ
れたのかそれから看板が倒れることはなかった。転勤する時にこのままではよくないな
と思って名札は何も書いていないものに付け替えた。

そんなことはすっかり忘れていたが、去年になって、「〇〇小学校の玄関には、よこや
まくんという看板があるでしょ。〇〇小学校の教頭先生が言ってましたよ。」という話
を聞いた。わたしが名札をつけた頃の子が低学年の児童に年長者の顔で「この看板はよ
こやまくんといって、けると教頭にしかられるんで。」などと教えているのではないかと
思った。

先日、〇〇小学校に用事があり訪ねると、「よこやまくん」がいた。裏面の「花子さん」
の耳が取れてはいたがまだ役は足しているようだ。担任の時と違って、教頭は子どもた
ちからは「教頭先生」とよばれ、「横山先生」と呼ば
れることはまずない。それが、「よこやまくん」の看
板のおかげで、〇〇小学校の子どもたちには、以前、
横山という教頭がいたらしいということが伝わってい
る。不思議な感じがし、少しばかり面映ゆいような気
持ちになった。

